



メダルを手にガッツポーズの選手のみなさん

子ども会ソフトボール大会で仁井田米コメッツ優勝！

四万十町子ども会ソフトボール大会が、5月10日に、窪川運動場多目的広場で開催されました。

開会式では、十川スポーツ少年団 岡本莉穹(りく)選手が元気あふれる選手宣誓を行い大会が始まりました。

県内から7チームが出場し、2つのゾーンに分かれて予選リーグ戦が行われました。決勝戦では、予選リーグを全勝で勝ち上がった町内の2チームが対戦し、手に汗握る戦いを見せてくれました。激戦の末、仁井田米コメッツが十川スポーツ少年団に勝利し見事優勝を果たしました。



防犯活動に貢献された石崎さん(左から2番目)と武市さん(右から2番目)

地域の安全にご尽力 「防犯功労者表彰」受賞

町内で地域安全活動に取り組んでこられた石崎豊史さんと武市一彦さんが「四万十町地区防犯功労者」として表彰され、6月4日に窪川警察署で授与式が行われました。

石崎さんは平成22年から少年補導員として、早朝・夕方・夜間の補導活動を通じて青少年の健全育成に尽力されています。また、武市さんは令和2年10月から地域安全推進委員として、特殊詐欺の被害防止を呼びかける啓発活動や夜間パトロールなどに積極的に取り組んでおられます。

お二人の献身的な活動が高く評価されての受賞となりました。



巣箱づくりをする四万十高校生

四万十高校で蜜蜂の巣箱づくり

四万十高校では養蜂に詳しい方を講師にお招きし、全校生徒で6月9日に巣箱づくりを実施しました。

四万十高校では、高校魅力化の取り組みの一つとして、ニホンミツバチの養蜂を通じたさまざまな活動に取り組んでいます。今後はミツバチの生態や花の蜜による高校周辺の植生の勉強、蜂蜜の採取ができれば加工品開発などにも展開していく予定です。四万十高校ならではの特徴的な取り組みにしていきますので、町民の皆さまもぜひ楽しみにしてください。



今回整備した地域活動で使用する備品類

宝くじの助成金で地域活動備品を整備

(一社)自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、四万十町市生原地区会が地域活動で使用するテーブル、イスなどの備品を整備しました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施されているものです。今回、集会所敷地内に収納倉庫も整備され、テーブル、イスなども保管可能になり、部屋を広々と使用できるようになりました。